

いっしょに 飯南



いinanちよう
飯南町広報
平成21年2月20日 No.50

2月号

山崎町政新たな船出

力を合わせ、みんなでまちづくりを
まちの話題・町のうごき・お知らせなど

パソコン教室で地域に貢献(飯南高校)

力を合わせ、みんながまぢづくりを

任期満了に伴う飯南町長選挙が1月18日に行われ、山崎英樹町長が再選しました。町政2期目を迎えた今、飯南町のまぢづくりをどのように進めたいのか、町長にインタビューしました。

飯南町長
山崎 英樹

就 任以来、「多忙な日々をお過ごしですが、率直な今の気持ちをお聞かせください。」

選挙をして、町民の皆さんの大きな支持をいただき、嬉しく感じるとともに「やっていかなければ」という強い思いがあります。

町政2期目に向けて、責任の重さを感じています。

2 期目のまぢづくりが始まります。具体的な取り組みを聞かせてください。

町民の皆さんが飯南町で暮らす上で、幸せを感じてもらえるまぢづくりを進めたいと思っています。「この町に住ん

で良かった、安心する」というてもらえるような施策を進めたいと考えています。

2期目のまぢづくりとして私は3つの大きな柱を掲げています。

一つは、「町民の皆さんの健康・安心づくり」です。これには、保健・医療・福祉の連携が大切だと考えています。

健康づくりに関しては、行政としての取り組みも重要ですが、一人ひとりの病気に対する予防の意識も大切です。集落単位での取り組みも、考えていただきたいと思っています。花栗地区の活動は、大変参考になります。

町としては、健診や健康指導に、医療機関も関わっている仕組みを考えていきます。これは、病院の経営にもつながっていきます。

病気がかった時の看護として、病院だけでなく、家庭での看護もできればと思っています。家庭と福祉施設との連



携で、在宅の看護もできるようにしたいと思っています。遠くの病院に通う方が飯南病院へ移り、家庭に帰れるような仕組みも考えられます。在宅での看護を進めるなら、ホームヘルパーの強化も必要です。現場の声を聞きながら検討したいと思っています。

次に「農業を軸とした産業の推進」です。

今まで様々な取り組みや研究を進めてきましたが、地域の環境を考えると、飯南町の

産業は「農業」が基盤となります。米、園芸、畜産の振興が大切です。

米は、売れる米づくり研究会を立ち上げており、実行に移していきます。畜産は、県外牛の受精卵移植など、新たな方法で振興を進めます。

園芸は、実績のあるメロンの見直しも必要だと考えています。トマトやパプリカ、ブドウ、葉物類は、産直などで高評価をいただいております。産地化を目指した取り組みを考えたい



と思います。尾道松江線が完成間近ですが、この町へ、いかに足を運んでもらえるかが鍵となります。四季を通じて他に誇れる「豊かな自然」を、前面に売り出したいと考えています。

自然を活用した事業として「環境に優しい町」をテーマに取り組んでいます。21世紀は環境の時代です。

飯南町は90%が山林ですが、間伐や林道の整備が必要です。これは、森林組合や建設業の働き場にもつながります。間伐材等をペレットやチップに加工し、燃料としての活用なども、地域循環型を目指し



飯南町の時代を担う子どもたちの教育も重要です。総合学習によるまぢづくりを目指したいと思っています。それには、学校との連携が大切です。

その他にありますか。

「環境なら飯南町」と言われるよう取り組みとともに、新たな産業の創造にも期待したいと思っています。

「人口の減少」が、最も重要な課題と考えています。人がいなくなれば、学校がなくなり、商店が廃業になります。一定の人口を保つことが大切です。その上で、定住対策が重要だと考えています。働き場の確保も必要です。

まぢづくりを踏まえて、最も重要な施策、課題はなんでしょうか。

「人口の減少」が、最も重要な課題と考えています。人がいなくなれば、学校がなくなり、商店が廃業になります。一定の人口を保つことが大切です。その上で、定住対策が重要だと考えています。働き場の確保も必要です。

誘致企業での取り組みもあります。大阪樹脂加工(株)では、機械の増加に伴い従業員が増

と思っています。こうした中に、農工商が一緒になって産業の振興を進めます。森林セラピーをはじめ、自然や農をテーマとした交流事業によって、町への入り込みを増やすことで、町全体の活性化を目指します。

町内には優れた農産加工品がありますが、集落やグループでの取り組みに期待しています。3、4人の規模でも、それが10グループあれば、40人の雇用が見込めます。販売は、里山コミッションでの新たな方法も検討していきます。



高齢者の方から、頼むけね」と、手を握っていただいたんです。

皆さんとの意思の疎通、気持ち、暖かい心が大切です。移動町長室を開設していますが、気軽に話せる場はもっと必要です。様々なグループに集まっていたら、気軽に話せる場を設けるなど、近い位置で話し合える機会を増やしたいと考えています。

飯南町のセールスポイントを教えてください。

ズバリ「生命地域」、豊かな自然環境です。人をはじめ、命を育む環境の良さ、地域のイメージ、ものづくりや教育に適した地域など、誇れるものは数え切れません。

町民の皆さんに一言お願いします。

みんなで前を向いて歩けば、道は開けます。厳しい状況はありますが、積み重ねが大切です。5800人の小さな町です。力を合わせて、みんなでまぢづくりを進めましょう。



地域の伝統行事

とろへいが復活

1.30(金)

小正月の伝統行事「とろへい」が、飯南町で5年ぶりに復活しました。

「とろへい」行事は、中国山地を中心に伝わる正月の伝統行事です。飯南町の「とろへい」は、子どもたちが一年の福を運ぶ使者となり、わら馬を配りながら地域の家を訪ねます。この日は、頓原公民館の子ども活動として、頓原小学校の児童9人が「とろへい」を行いました。

この行事は「とろへい」と言葉を書きながら家々の玄関や縁側へわら馬を配ります。住民は菓子やもちなどをわら馬にくくりつけ、それを持ち帰ると、来訪の祝いとして水をかけられます。

子どもたちは「とろへい」初体験で、最初は水をかけられ驚いていましたが、慣れてくると、走り回りながら行事を楽しんでいました。

訪問のあった住民からは、「今日はだんだん、楽しかったよ。来年も来てね」と、昔を懐かしみながら子どもたちに話していました。



玄関でわら馬を配ります



まちの話題

1.17(土) 1.18(日)

飯南町の魅力をPR

島根ふるさとフェア



広島の冬の恒例イベント、島根ふるさとフェアが17日から、広島市中区の広島県立総合体育館を主会場に開催されました。会場は2日間で約17万人の出入りがあり、島根の食や文化を堪能していました。

飯南町からは10団体が参加し、様々な町の特産品が、訪れた方を楽しませていました。飯南神楽同好会やイソガシンジャーも参加し、会場を盛り上げていました。

来島小学校で防犯教室

1.30(金)

「防犯の大切さ」感じました

来島小学校では、不審者が進入した際、教職員が速やかに対応し、児童が安全に避難できるように、毎年防犯訓練を行っています。今年は、不審者に扮した警察官が校舎に侵入したという設定で、対応の仕方について、実際に刺又等を用い、実践しながらの訓練をしました。

訓練後は、駐在所から児童に、不審者から声をかけられたときの対応方法など、実演を交えながら説明がありました。児童は、真剣なまなざしで話を聞き、防犯に対する意識を深めていました。



歴史遺産の保存活動に高評価

しまね景観賞に

銀山街道の古民家

下赤名にある銀山街道の古民家「倉屋」が、しまね景観賞に選ばれました。

しまね景観賞は、県が魅力ある島根県の景観づくりに貢献している建物などを表彰するものです。「倉屋」は、建築修復の目的や、その過程が評価され、まち・みどり部門の奨励賞を受賞しました。

「倉屋」は、飯南町銀山街道整備事業の一環として、銀山街道の文化的景観を保存しようとして、解体・修復を行った建物です。地域住民による学習会・交流会、土壁塗りの体験活動も併せて実施され、多くの人々が修復に関わっています。



下赤名の古民家「倉屋」

ふるわじに恩返しを

松江とんぼらが会が車椅子贈呈

1.25(日)



新しい車椅子を喜ぶ施設利用者(愛寿園)

松江市在住の旧頓原町出身者でつくる松江とんぼら

会」の総会が松江市で行われ、町へ車椅子2台の寄贈がありました。

同会は今年、結成40周年を迎え、車椅子の寄贈は、その記念事業として行われたものです。

昭和44年の結成以来、同会は定期的に訪問などをして飯南町との交流を深めています。田部允之会長は、今後もふるさとへ貢献を続けたいと思いを話していました。

車椅子は、特別養護老人ホーム「愛寿園」と飯南病院で1台ずつ使っており、利用者に大変喜ばれています。

大きな雪山にはしゃぎ

頓原小学校で雪像づくり

2.7(土)

頓原小学校では、親子活動の一環として、全校児童と保護者を対象とした「雪像づくり」を毎年実施しています。

今年は約130人の参加があり、校庭で4つのグループに分かれ、親子で協力しながら作業に取り組みました。

あらかじめ作られた雪山は、それぞれがテーマを決めて形を考えます。1時間ほどでアニメキャラクターや動物



などに形が変わると、子どもたちは大喜びしていました。

1、2年生の造ったウサギを模した滑り台は特に人気で、ソリで勢いよく滑り降りる子どもたちからは、大きな歓声が上がっていました。



保護者の皆さんも汗だくに...

各保育所で豆まき

鬼は外！福は内！



2.3(火)

保育所で行う節分の豆まきは、子どもたちが毎年楽しみにしている恒例行事です。今年も各所内で、子どもたち

が元氣よく豆をまく姿がありました。

来島保育所では、鬼のお面をかぶった子どもたちが、豆まきを楽しんでいると、役員職員ふんする鬼が登場し、怖くて思わず泣きだす子どももいました。

それでも子どもたちは、一生懸命に豆を投げつけ、鬼にお父さんやお母さんの言うことを聞くか」と聞かれると、ちやんと聞きます」と元氣よく答えていました。

まちの話題

2.11(水)

自慢のそりで滑る！転ぶ！

超そり大会



琴引スキー場は、今シーズン様々な企画を催し、訪れた方を楽しませています。

「超そり大会」は、愛好者が昨年企画を持ち込み始めたイベントで、2回目の開催となりました。大会には、県内外の小学生から大人まで、約30人が参加しました。

この大会は、自作そり部門をはじめ、パフォーマンス賞、仮装賞があるのが特徴です。

参加者は、思い思いの姿で斜面を滑走し、観客を楽しませていました。

雪害への対応と生活支援対策を決定

1月の大雪による被害と、経済不況に対して、町は次の施策を実施することを決定しました。



教育長に安部亘さん就任

飯南町教育委員会を開催し、委員の互選により、安部亘さん(野萱)を教育長に指名しました。任期は、平成21年2月11日から4年間です。

飯南町の教育行政において、これまでの行政経験を生かした活躍が期待されます。



◆教育長略歴

昭和53年9月 赤来町役場勤務
平成14年4月 同町議会事務局長
平成17年1月 飯南町財政管理課長
平成18年4月 同町保健福祉課長
平成19年4月 同町総務課長

中教育長が退任

2月10日付で、中稔教育長が退任しました。

中教育長は、平成17年2月に飯南町の初代教育長として就任し、保育所から高校までの一貫教育や、公民館活動などに尽力しました。旧頓原町での豊富な行政経験を生かした取り組みは、教育行政や地域づくりの発展につながっています。



選挙管理委員会委員 2人が決定

2月9日に飯南町選挙管理委員会委員の選挙を行い、次の方が委員に決定しました。任期は、平成21年2月10日から4年間です。



田邊彰子さん (小田)



武田 昇さん (下赤名)



監査委員に安部昇さん

飯南町監査委員に、安部昇さん(頓原・町区)を任命しました。任期は、平成21年2月11日から4年間です。

大雪被害による農家の再建支援

1月に降った大雪は、ビニールハウスなどの農業施設に、大きな被害を及ぼしました。これによる再建支援を町が行います。

支援事業の概要

主な支援内容
小規模土地基盤整備、施設整備(ビニールハウス、農業用倉庫、堆肥舎、果樹棚、付帯施設など)
事業主体
次のいずれかに該当し、町長が認めたもの
認定農業者
農業法人
集落営農組織
共同生産組織
補完的担い手組織
各組織()の加入者
自給的農家は対象外
下限事業費 20万円

補助率
補助対象事業費に対し3分の2
農業用倉庫、堆肥舎は2分の1
補助対象事業費は、復旧費から共済等損害保険金支払額(またはビニールハウスは同相当額)を控除した金額
申請期限 3月3日
お問い合わせ
飯南営農経済センター
76・2969
農林課農林担当
72・0313

定額給付金制度の実施

緊急経済対策として、定額給付金を今春に支給することを、国で審議されています。町は、法案成立後に速やかな対応ができるよう、準備を進めています。

給付を受ける要件
平成21年2月1日に、飯南町の住民基本台帳に記載されている方



給付額 1月31日現在)
・18歳以下 20000円
・19～64歳 12000円
・65歳以上 20000円
お問い合わせ
住民課民生生活担当
76・2213

萬代院長に医療功労賞



地域の医療や福祉の発展に貢献した人をたたえる、第37回医療功労賞(読売新聞社主催)の都道府県功労者として、飯南病院の萬代恵治院長が選ばれました。

出雲市出身の萬代院長は、前身の頓原病院時代を含め、飯南病院での勤務は15年です。これまで院長として、福祉施設の往診など積極的に町内を回り、住民の健康を守ってきました。院長は受賞を糧に、医師不足をはじめ、飯南病院が抱える様々な課題の解決に力を注ぎたいと、決意を新たにしていました。

飯南町がバイオマスタウンに認定

動植物から生まれた再生可能な有機性資源のことを「バイオマス」といいます。町は、飯南町にある資源を、エネルギーとして活用しようとして、関係者と検討し、飯南町バイオマスタウン構想を策定しました。

この構想が、農林水産省および関係機関で審議され、1月30日、飯南町が正式に「バイオマスタウン」として認定されました。

「バイオマスタウン」とは、地域の関係者の連携の下、バイオマスの発生から利用まで、効率的な方法で結ばれたシステムが構築され、安定的かつ適正な利活用が行われている(見込まれる)地域を指します。

町は今後、策定した構想を基に飯南町の実態に即したバイオマスタウンを構築したいと考えています。

人事異動・退職

異動した職員 (2月1日付け) ()は旧任
塚原 誠 住民課主任主事・頓原窓口 (建設課)
北野 恵 住民課主任主事・赤名窓口 (住民課・頓原窓口)
退職者(2月10日付け)
安部 亘 (総務課長)

子育て支援対策

子育て応援特別手当
厳しい経済状況の中、国は多子世帯における幼児教育期の子育て負担を軽減しようと、支援策を検討しています。町は次のとおり支援策を実施します。

子育て応援特別手当の概要(予定)
支給対象となる子
平成21年2月1日に、飯南町の住民基本台帳に記載され、一人3万6000円

妊婦健診費用の助成

近年、経済的な理由等により健診を受けない妊婦もみられます。母体や胎児の健康を図る上で、安心して妊娠・出産ができるよう、妊婦健診に必要な経費を助成します。

実施期間は、平成21年1月27日から平成23年3月31日まで、14回の健診費用の助成を受けることができます(よつになります)。

「子育て応援特別手当」「妊婦健診費用の助成」は、国の法案成立後、速やかに実施する予定です。

お問い合わせ 保健福祉課保健担当 72・1770

飯南町プレミアム商品券を発行

個人消費の拡大と地域経済の活性化を目的として、特典付き商品券の発行が決まりました。これは、1万円円で1万2000円分の買い物ができる商品券として、飯南町商工会が販売するものです。

プレミアム商品券の概要(予定)

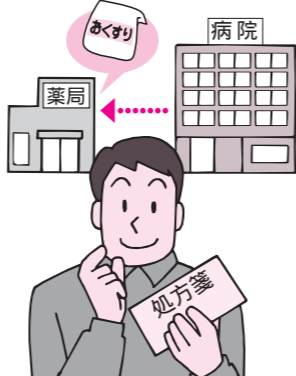
発行数 1万セット
1セット:10000円券×12枚つづり
発行日 3月16日～4日間
使用期間 3月20日～8月31日

購入限度 一人当たり3セット(3万円)
お問い合わせ 飯南町商工会 76・2118
政策推進課商工担当 76・2214

いのち 彩る 生活

「院外処方」が始まります

飯南病院と来島診療所は、4月1日から院外処方箋を発行することになりました。そこで今回は、「院外処方」について、Q&A方式で皆さんに紹介します。



- Q「院外処方」って何ですか？**
A 従来、飯南病院・来島診療所では、院内の薬局で薬を渡していましたが、今後は当院で発行する「院外処方箋」以下「処方箋」を院外の薬局に持って行き、薬を受け取るようになります。
- Q「院外処方箋」は、代理の者が持つていても調剤できますか？**
A 「処方箋」があれば、本人でなくてもかまいません。
- Q「処方箋」は、いつまでに院外の薬局に持っていけばいいですか？**
A 必ず4日以内（発効日を含む）に持参し、薬を受け取ってください。
- Q「処方箋」は、いつまでに院外の薬局に持っていけばいいですか？**
A 5日目以降は、その処方箋は無効になり、薬を受け取ることができなくなります。その場合、当院での「処方箋」の再発行が必要です。

お問い合わせ 飯南病院 TEL72-0221 来島診療所 TEL76-2309 保健福祉課 TEL72-1770

飯南の輝き

Vol.8



男と女がともに輝く「二輪草の会」

まちなちを目指して



島根県は、男女共同参画のまちづくりを目指して県内各市町村でサポーターを委嘱しています。飯南町では現在、藤原春美さん（野萱）、日高加寿美さん（赤名）、小林富江さん（頓原・町区）、渡部佳子さん（角井）が、サポーターとして活躍しています。「二輪草の会」は、サポーター4人とその支援者で活動する24人のグループです。

足時から続けている、パートナーシップ講座の開催です。保育所の保護者や地域住民を対象に、毎年3回程度実施しています。

この講座は、単に話を聞くだけでなく、紙芝居や創作劇、グループ討議など、親しみやすい参加型の形式になっています。2月1日に開催された講座では、参加して良かった。今後は食器の後片付けくらい「したい」という男性の声もありました。

さっそく活動の効果が表れていました。「人権や男女平等の問題は、反復学習しないと感覚が古くなる。だから企画する側も、一緒に学び合う仲間といった雰囲気でも活動しています。代表の藤原春美さんは、少しずつ地域に芽生えている男女共同参画の意識を喜びつつ、今後地道に活動の輪を広めたいと話していました。

こんにちは 中山間地域 研究センターです

樹木の病虫害に使える 農薬の種類が増えました



樹木の病気や害虫には農薬の使用が効果的ですが、これまでは使用できる農薬の種類が少なく、現場では苦労されてきました。

当センターでは、他の研究機関と共同で農薬の試験研究を行いました。その結果、平成20年4月から、樹木の病気や害虫対策に利用できる農薬の種類が増えています。（詳しくは、当センターのホームページをご覧ください）

なお、農薬の使用にあたっては、取り扱い説明書・注意書をしっかりと読んでいただいでから適応樹木にご使用下さい。樹木の病気や害虫に関するご相談やご質問がございましたら、当センターの森林保護育成グループ（76-3822）までお問い合わせ下さい。

病名	農薬名	濃度	使用時期	使用回数
うどんこ病	ポリベリン水和剤	1,000倍	—	3回以内
斑点症	ペンコゼブ	600倍	発病初期	4回以内
ごま色斑点病	ベンレート水和剤	2,000倍	発病初期	—
たんそ炭疽病	トップジンM水和剤	2,000倍	—	5回以内
りんもんはがれ輪紋葉枯病	Zボルドー水和剤	2,000倍	発病初期	—

新しく多くの樹木類に利用できるようなった農薬をいくつか紹介します

川柳歌

- とんぼら川柳会 一月会詠草
- * 古い先は未知数なれどケセラセラよく笑う娘が属縁つぎくるる 藤原 正
 - * 朝ドラの「だんだん」に見るこの双子我が孫懐かしめぐみにかずみ 那須 キミ
 - * どか雪に新年迎うテレビ見て寛く我に野宿せつなし 石田 文子
 - * 身の程にあいし趣味にも支えられ傘寿の坂とふみだしてゆく 千葉トミエ
 - * 寄り添って喜怒哀楽の五十年遠ざれて知る伴侶の重み 戸田登喜栄
 - * 雪は降るあの日のあの朝十代の学徒動員に出て行く朝も 渡辺ヤエコ
 - * 年の瀬の「第九」流るる大合唱県民ホールの歓喜に浸る 熊谷 允子
 - * 生かされて今年もおがむ初日の虫感謝の言葉日記につづる 田中寿美江
 - * 山里の暮らして馴染み五十年雑煮おいしや春の新春 片岡 千鳥
 - * 新雪に初日の映えて清かなるこの山里に夫と生きゆく 景山 敬子
 - * 初日の出真澄の空に仰ぎ見てこのひととせの平穏祈る 岡田 繁富
 - * タグれて一番早く光る星昨日逝きたる人かとかなし 景山サチ子
 - * 晦日夜の依を積雪とまどいぬ陰雪に汗する丑年元旦 三上 朋子
 - * 再会の字友たらと宴おえて夜の道一人ほろ酔い帰る 景山 牧栄
 - * 身も心もして辺りも白く染められた朝に雪がふり積む 原 美千枝

お知らせ INFORMATION

より便利に! より安心に! スポーツ安全保険

対象となる事故 団体活動中の事故 / 往復中の事故
保険期間 平成21年4月1日 ~ 平成22年3月31日12時申込受付は平成21年3月から)
加入区分・掛金・補償金額 (団体活動を行う5人以上の方でご加入ください)

加入対象者	補償対象となる団体活動等	年間掛金 (一人当たり)	傷害保険金額				賠償責任保険 てん補限度額 (免責金額なし)	共済見舞金
			死亡	後遺障害 最高	入院 日額	通院 日額		
子ども	団体活動全般 (スポーツ・文化・ボランティア・地域活動など)	600円	2,000万円	3,000万円	4,000円	1,500円	突然死 急性心不全 脳内出血など 180万円	
中学生以下 (特別支援学校 高等部の 生徒を含む)	団体活動全般	1,150円	2,100万円	3,150万円	5,000円	2,000円		
大人	上記以外(個人活動・個人練習など)		100万円	150万円	1,000円	500円	なし	
	高校生以上	文化・ボランティア・地域活動 団体員の送迎・応援・準備・片付け スポーツ活動 スポーツ活動の指導	600円	2,000万円	3,000万円	4,000円	1,500円	突然死 急性心不全 脳内出血など 180万円
		子どものスポーツ活動の指導限定	1,100円	1,000万円	1,500万円	2,500円	1,000円	
	65歳以上	スポーツ活動	800円	600万円	900万円	1,800円	1,000円	
全年齢	危険度の高いスポーツ活動	9,000円	500万円	750万円	1,800円	1,000円		

お問い合わせ 財団法人 **スポーツ安全協会 島根県支部** TEL.0852-21-5388
 松江市上乃木10丁目4番2号 島根県立プール内 <http://www.sportsanzen.org>

思いやり駐車場を ご存知ですか?

身体障害者等用駐車場は、従来、身体に障害のある方が施設等を利用しやすいよう、施設に近いところにあり、スペースも広く作られています。しかし、障害のある方からは、健常者が身体障害者等用駐車場に駐車しているため、駐車できないという多くの声を聞きます。

そこで、島根県では昨年12月から、駐車場を利用できる人を明らかにし、駐車スペースを確保する、身体障害者等用駐車場利用証制度(愛称:思いやり駐車場制度)を実施しています。

この制度では、身体障害者等用駐車場を必要とする人に、県内共通の利用証を交付しています。身体に障害のある方をはじめ、歩行が困難な高齢者や妊産婦の方なども対象です。



利用できる方
 障害者、高齢者、難病患者、妊産婦など
 一定の要件がありますので、お問い合わせください。
 利用可能な施設
 県と協定を結んでいる施設に限りません。県ホームページの障害者福祉課ページの情報で、利用可能な施設を公開しています。
 この制度にご賛同いただける施設がありましたら、ご連絡ください。
お問い合わせ
 島根県 障害者福祉課
 0852-222-6526
 飯南町福祉事務所
 72-1773

予備自衛官補募集

一般社会人や学生の方を予備自衛官補として採用し、所定の教育訓練終了後に予備自衛官として任用する制度です。



受付期限 4月13日(月)
応募資格
 一般公募 18歳以上34歳未満 (平成21年7月1日現在の年齢)
 技能公募 18歳以上で、国家免許資格等を保有する技能に応じる年齢(53歳から55歳未満)までの者 (平成21年7月1日現在の年齢)
試験日・会場
 一般公募 4月18日(土) 陸上自衛隊出雲駐屯地(島根県出雲市)
 技能公募 4月18日(土)から20日(月)の間のいずれか1日
 陸上自衛隊伊丹駐屯地(兵庫県伊丹市)または陸上自衛隊海田市駐屯地(広島県安芸郡海田町)
合格発表 5月22日(金) 採用時期 7月1日以降
お問い合わせ 自衛隊島根地方協力本部出雲地域事務所
 0853-21-0831
 ホームページ <http://www.mod.go.jp/pco/shimane>



古い電話帳の回収にご協力ください

NTT西日本では、3月から順次新しい電話帳をお届けいたします。その際、現在お使いの電話帳は、回収させていただきますので、配達員へお渡しください。

当社では、地球環境問題に関する取り組みとして、純正回収回収にお伺いします。タウンページセンターへお気軽にお申し付けください。

パルプの使用量削減に努めており、古い電話帳はリサイクルして新しい電話帳に再生しております。

配達時にご不在のお宅は、別途回収にお伺いします。タウンページセンターへお気軽にお申し付けください。

タウンページセンター ☎0120-506-309

労働委員会をご存知ですか?

労働委員会は、一方的に解雇されると言われた「有給休暇がない」「残業しているのに手当を払ってもらえない」などの労使関係のトラブルについて、相談、あっせんにより解決のお手伝いをします。

労働相談
 島根県雇用政策課では、労働相談員が相談を受け付けます。個別労働関係紛争に関するものは、島根県労働委員会を紹介いたします。

労働相談
 島根県雇用政策課
 0852-222-6557
 島根県労働委員会
 0852-222-5450

あっせん
 あっせん員労働委員会の

公益委員、労働者委員、使用者委員から原則1人ずつが当事者双方の主張を確かめ、解決に結びつく合意点を探り話し合いによる解決のお手伝いをします。

利用できる方
 県内の事業所に雇用されている、または雇用されている労働者個人および事業所の使用者
お問い合わせ
 島根県雇用政策課
 0852-222-6557
 島根県労働委員会
 0852-222-5450

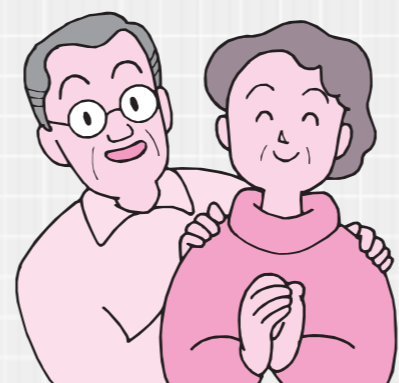
糖尿病 教室開催

糖尿病の人の足は、神経障害・血流障害が起こりやすく、小さな傷でも悪化することがあります。

今回の糖尿病教室は、足の手入れについて紹介します。会場では実際にチェックし、体を動かしてみましよう。

日時 3月10日(火)
 13時30分~16時
会場 保健福祉センター
持参品 健康手帳、糖尿病手帳、運動靴、タオル、筆記用具、セラバンド
 セラバンドをお持ちでない方は、会場で購入できます。当日は、運動のできる服装でお越しください。

お問い合わせ
 飯南病院 72-0221
 保健福祉センター
 72-1770
 来島保健センター
 76-3800



おこやか会 1月届出分

- | | | | |
|-----|-----------|---------|----|
| 新生児 | 中山 和美ちゃん | 届出人 | 地区 |
| | 中山 和香ちゃん | 拓司(下赤色) | |
| | 戸谷 なごみちゃん | 拓司(下赤色) | |
| | 三上 護ちゃん | 哲也(寺沢) | |
| | | 昭彦(赤色) | |

おめでとう 1月届出分

- | | | |
|-------------|-----------|----|
| お名前 | 親族 | 地区 |
| 篠原 貞雄様(89) | 町子(井戸谷) | |
| 三浦 鐵郎様(83) | 久司(八神川西) | |
| 立脇 サダミ様(75) | 専(角井) | |
| 三島 サワ様(93) | 安之(小田) | |
| 田中 トメ様(89) | 肇(佐見) | |
| 横山 タカコ様(81) | 利津男(頓原町区) | |
| 廣澤 忠良様(91) | 正雄(頓原) | |
| 三上 キヨミ様(97) | 耕民(赤色) | |
| 松原 コズエ様(86) | 登(赤色) | |
| 宍戸 フジノ様(92) | 晴雄(頓原敷) | |
| 難波 静子様(95) | 伸禎(畑田) | |
| 田部 健三郎様(90) | 稔(赤色) | |
| 菅 龍海様(79) | 龍昭(八神川東) | |
| 安井 静雄様(80) | 昭彦(赤色) | |
| 原 忠義様(72) | 崇(佐見) | |

今月の表紙
 飯南高校は、租税教育と地域の社会貢献活動を兼ねて、パソコン教室を開催しています。
 2月1日の教室には、住民16人が参加し、同校コンピュータ研究部の生徒3人がパソコンの操作を指導しました。この日は、大東税務署との共催という事で、パソコンを使った確定申告がテーマでした。
 参加者は、生徒の丁寧な説明を聞き、楽しみながらパソコン操作を覚えていきました。

まちのスケジュール

2009 平成21年 3月

日	月	火	水	木	金	土
1 ●健康まつり (保健福祉センター)	2 □飯南高卒業式 ●スマイルりんご (来島保健センター) ❖新ちゃんのお笑い 人権講座 (やまなみ)	3 □保育所ひなまつり	4 □志々小6年生を 送る会 ●軽体操 (保健福祉センター)	5	6 □来島小6年生を 送る会 □赤名小6年生を 送る会	7
8	9 ●おしゃべり広場 (保健福祉センター)	10 □公立高校入試 ●フラワーアレンジ メント講習会 (来公:基幹集落センター) ❖行政相談 (保健福祉センター)	11 □公立高校面接	12 ●3歳児健診 (保健福祉センター)	13	14 □赤来中卒業式 ●子ども活動 (来公:来島基幹集落センター)
15	16 ●スマイルりんご (来島保健センター)	17 □頓原中卒業式	18 ●お料理しま専科 (来島保健センター) ●軽体操 (赤名改善センター)	19 □小学校卒業式 ❖自治区長連絡会議 (赤名改善センター)	20 春分の日	21 ●ハートフル コンサート (赤名改善センター)
22	23 ●おしゃべり広場 (さつき会館)	24 □小中学校修了式・ 離任式 ●とんぼら探検隊 (頓公:生涯学習センター)	25 □小中学校学年末休業	26 □保育所了式 (赤名、来島)	27 □保育所了式 (桜ヶ台、さつき)	28
29	30	31	4/1 □保育所入所式	4/2	4/3	4/4

□教育 ●健康・保健 ●文化・体育 ❖その他



決められた日時を
お守りください

し尿汲取り日	
汲取り地区	汲取り日
頓原	7日 9日 27日 29日
志々	12日 14日
赤名	2日 4日 22日 24日
来島	17日 19日

※汲取り日が日曜日の場合は前後の日となります。

資源物	
収集地域	収集日
頓原	18日(水)
赤来	25日(水)

	金属類・粗大物	ガラス類
収集地区	収集日	収集日
頓原連坦地	23日(月)	9日(月)
八神連坦地	25日(水)	11日(水)
志々・頓原の連坦地以外	24日(火)	10日(火)
赤名連坦地	16日(月)	2日(月)
来島連坦地	18日(水)	4日(水)
赤名・来島の連坦地以外	17日(火)	3日(火)